


院内IT化と地域医療連携

病医院幹部のためのセミナー in 高崎



医療のIT化はなかなか進みませんが、
今から準備をして、将来に備えることをお勧めします。

2010年10月8日

ラジエンスウェア株式会社

埼玉県児玉郡上里町堤 696-7

代表取締役 中嶋吉男

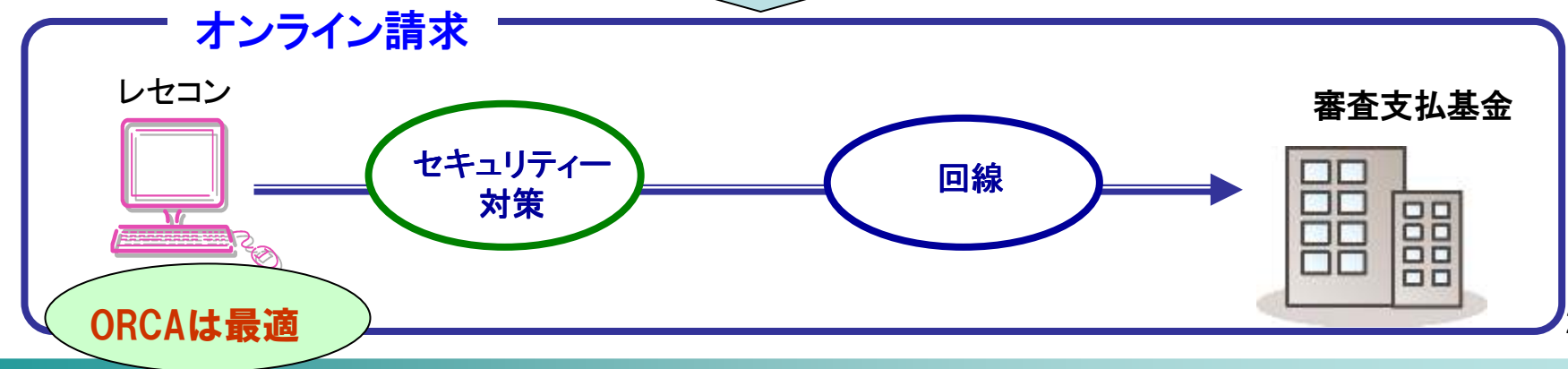
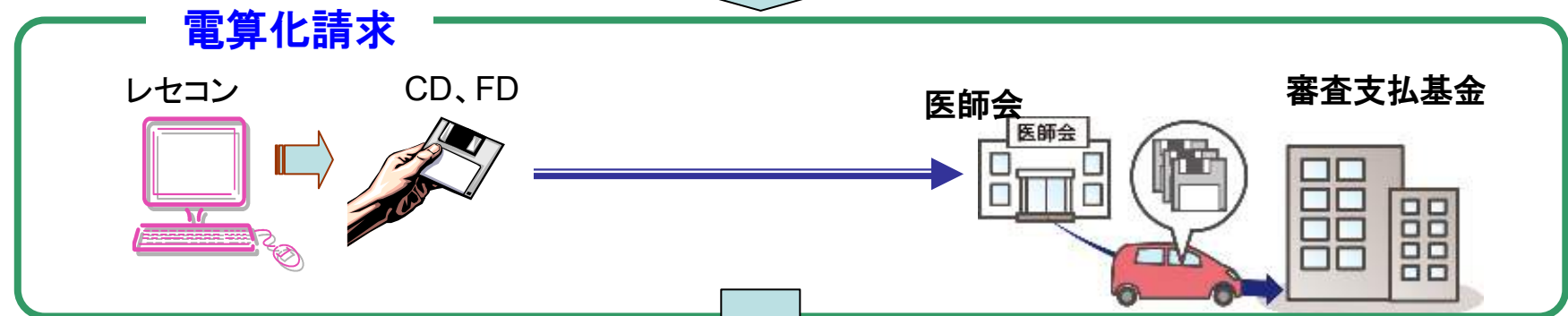
TEL 0495-35-0081

FAX 0495-35-0075

認定 日医IT認定サポート事業所



レセ・電算化とオンライン請求



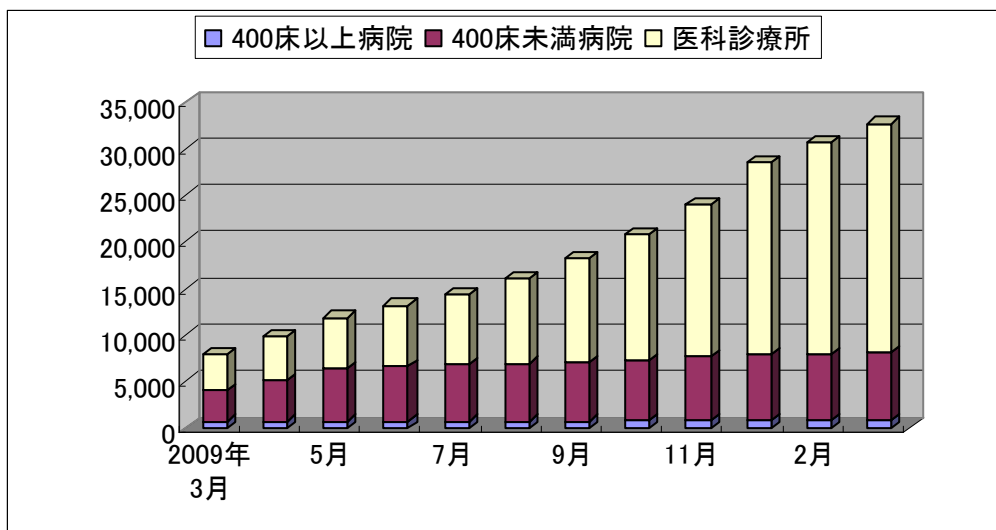


レセ・オンライン請求の実績推移



2009年3月～2010年3月までの1年間の推移

	2009年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	2010年 1月	2月	3月
400床以上病院	761	766	772	775	779	781	783	788	789	793	797	798
400床未満病院	3,301	4,356	5,678	5,918	6,062	6,202	6,359	6,579	6,945	7,133	7,211	7,281
医科診療所	3,948	4,709	5,465	6,506	7,599	9,140	11,113	13,518	16,274	20,666	22,776	24,638
合計	8,010	9,831	11,915	13,199	14,440	16,123	18,255	20,885	24,008	28,592	30,784	32,717



病院 : 98%

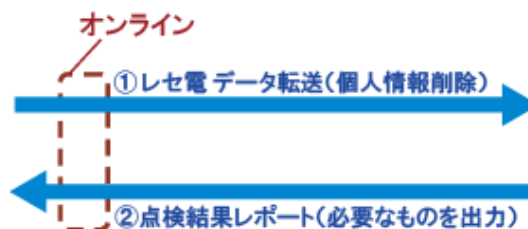
診療所 : 25% (3月)

当社のユーザ(230件)の内
(150件)(65%)が
オンライン請求を実施



医療機関様

レポートを参考に
修正作業を実施



レセ楽net サポートセンター

- ・点検実施→レポート作成
- ・個別調整
- ・マスタ管理
- ・サポート対応

メリット

- 月初の集中作業から開放される ⇒ 平準化
- レセプト点検時間を大幅に削減できる ⇒ 経費節減
- レセプトの信頼性が上がる ⇒ 査定・返戻対策
- 点検結果レポートによる分析確認 ⇒ スタッフ育成
- スタッフのレベルに左右されない ⇒ 人事対策



今までの電子カルテの問題点

1)患者さんから不満の声

- ・ わたしを診ないで、コンピュータの画面ばかり見ている

2)ドクターの負担が多い

- ・ ドクターが入力しないと回りが動けない

3)画面にいろいろ表示

- ・ 患者さんの履歴確認と同時に、今の診療に必要な画面がいくつも出てくる

4)メーカー、機種ごとに操作方法が違う

- ・ 標準が無く、どの機種がよいかわかりづらい

- レセプトコンピュータから発展した
- キーボード、マウス入力

事務・物流 から

ドクター中心へ

- 診療現場の視点で開発する
- デジタルペン、i-Pad、携帯 入力

新しいツールを使って次世代型のシステムを提供します。



1)費用対効果の検証

- 病院版、大手メーカーは1床当たり100万円 ⇒ 70万円以下に
- 無床版、400万円 ⇒ 200万円以下に
- 事務作業を半分以下に ⇒ 人件費削減、時間短縮、患者さんサービス
- 「紙カルテ」「フィルム」を無くし「伝票」を削減 ⇒ 保管場所、管理費の削減

2)ドクターをバックアップする体制づくり(メディカルクラーク)

- 診療に必要な情報を準備する ⇒ 前回処方、検査データ、患者情報
- 合法的に、クラーク入力を増やす ⇒ 予約、部門指示、入院手配
- クリニカルパス機能を活かす ⇒ チームワークで質の高い医療

- 大手パッケージシステム
- ブランドと件数だけで判断

押し付け から

診療主体へ

- ドクターごとにカスタマイズが可能
- スタッフ育成でドクターの負担軽減

スタッフ育成はシステム構築とセットだと考えています。



次世代型 電子カルテ

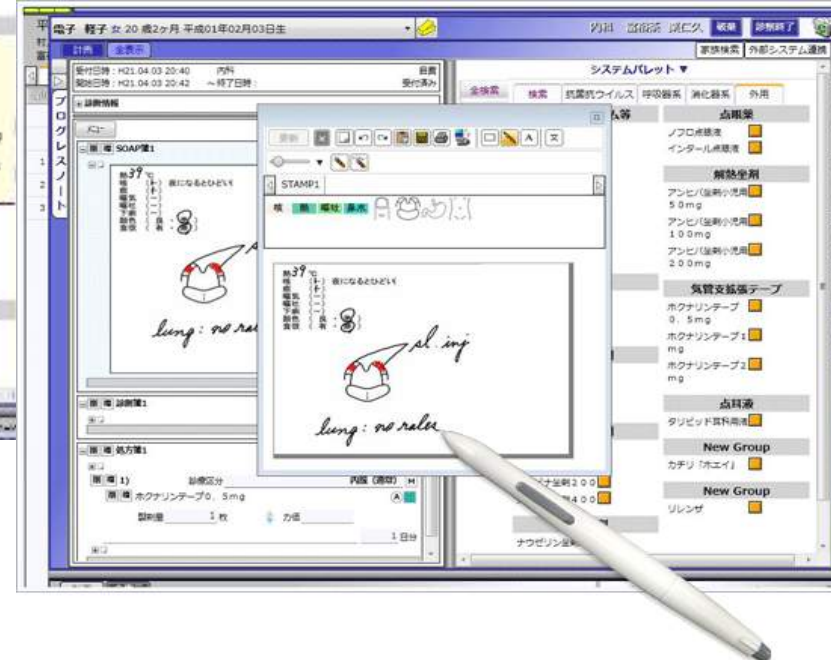
RayKarte



- 1) 機種 : RayKarte
- 2) メーカー : NTT東日本よりOEM提供
- 3) 導入実績 : 270件
- 4) 特徴 : タブレットペン方式、全ての操作がペン1本で可能
スタンプ機能と、手書きでスピードアップ



だれでも直ぐに使える
急患センターで、35人のドクターが使用している



患者さんが多くても大丈夫
耳鼻科で1日180人を1人の
ドクターで診療している



オーダー画面

RavKarte



1) 処置注射・検査オーダー画面

医学知識表示でドクター支援

処置注射画面

ペンをかざすと登録されている医学情報がポップアップされる
「処方」「処置」「注射」「検査」

検査画面

ユーザーバレット ▼

全検索	院内検査	院外検査 (セット)	院外検査 (個別)	X-P検査
その他	検査セット	検索		
診断	Aスクリーニング		E慢性肝疾患	
SOAP	スクリーニングセット		慢性肝疾患セット	
処方	尿素窒素 血清		総蛋白 血清	
処置注射	クレアチニン 血清		LDH 血清	
検査	コレステロール 血清		コレステロール 血清	
	総ビリルビン 血清		総ビリルビン 血清	
	直接ビリルビン 血清		直接ビリルビン 血清	
	GOT 血清		GOT 血清	
	GPT 血清		GPT 血清	
	g-GTP 血清		g-GTP 血清	
	HDL-コレステロール 血清		アルカリフォスファターゼ 血清	
	ナトリウム 血清 (Na・Cl)		コリンエステラーゼ 血清 (ChE)	
	グルコース 全血(添加物入り)			
	末梢血液一般		F 高脂血症	
			高脂血症セット	
			コレステロール 血清	
			LDL-コレステロール 血清	
			C肝スクリーニング	
	肝スクリーニングセット			
	総蛋白 血清			
	総ビリルビン 血清			
	GOT 血清			
	GPT 血清			
		Gルーチン		
		ルーチンセット		
		末梢血液一般		



1)スーパーセット

操作性を重視・ストレスをかけない

「ペン」で「ボタン」をたたくだけ

南海 太郎 男 9歳3ヶ月 平成12年08月07日生

内科 内科医師 破棄 確定 終了

計画 全表示 家族検索 外部システム連携

ユーザーパレット ▼

全検索 検索 スーパーセット

インフルエンザ

インフルエンザA型

<インフルエンザA型>

【診断箋1】

1) (診断)インフルエンザA型

【処方箋1】

1) (内服)タミフルカプセル75 75mg
用法：分2、朝・夕食後服用 5日分

【検体検査箋1】

1) (検査)インフルエンザウイルスA・B型A型 ウイルス抗原

診察情報

受付日時：H21.11.30 10:45 内科 自責
開始日時：H21.11.30 11:34 ~終了日時： 受付済み

診断情報

【診断箋1】 [H21.11.30 11:34] [未実行] 確定 印刷

1) 1) 主 疑 修 未転写

インフルエンザA型
H21.11.30 11:34

【処方箋1】 [H21.11.30 11:34] [未実行] 確定 印刷 処方箋

1) 1) 診療区分 内服 (通常) 再計算

タミフルカプセル75 75mg

製剤量 2 カプセル 力価

分2、朝・夕食後服用 5日分

【検体検査箋1】 [H21.11.30 11:34] [未実行] 確定

1) 1) 診療区分 検査

インフルエンザウイルスA・B型A型 ウイルス抗原

検査値一括入力

計画 全表示 南海 太郎 男 9歳3ヶ月 平成12年08月07日生

2)操作説明

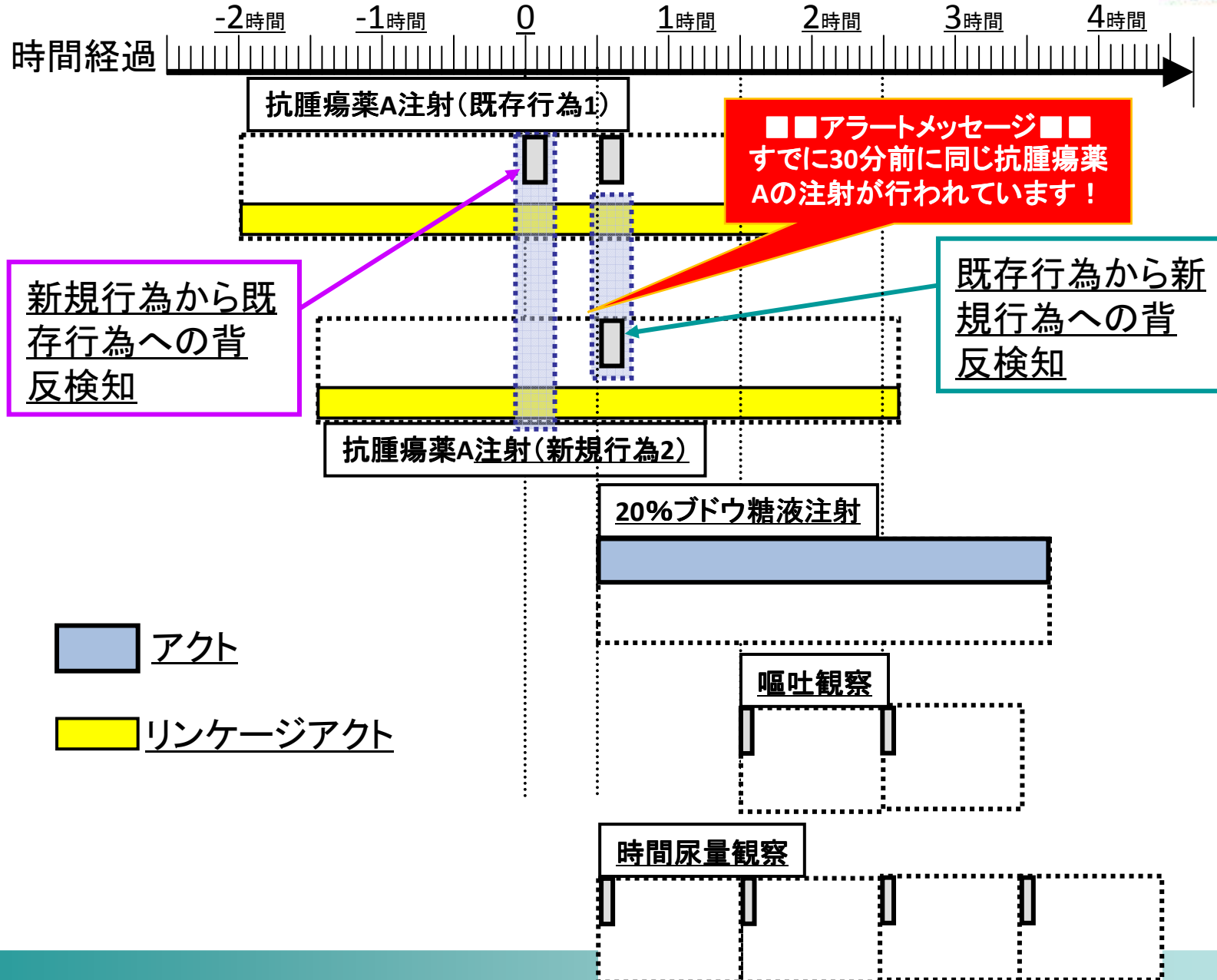
- ①診療区分(診断、処方、処置注射、検査)に関係なくセットを作成することが可能。
- ②一連の診察手順がクリック1つで可能。
- ③初診や症状別にあらかじめ作成しておき、手書き画面に必ず聞く内容、記載したい内容などを作成しスピーディーに診療を行える。

一括オーダー



安全確認機能

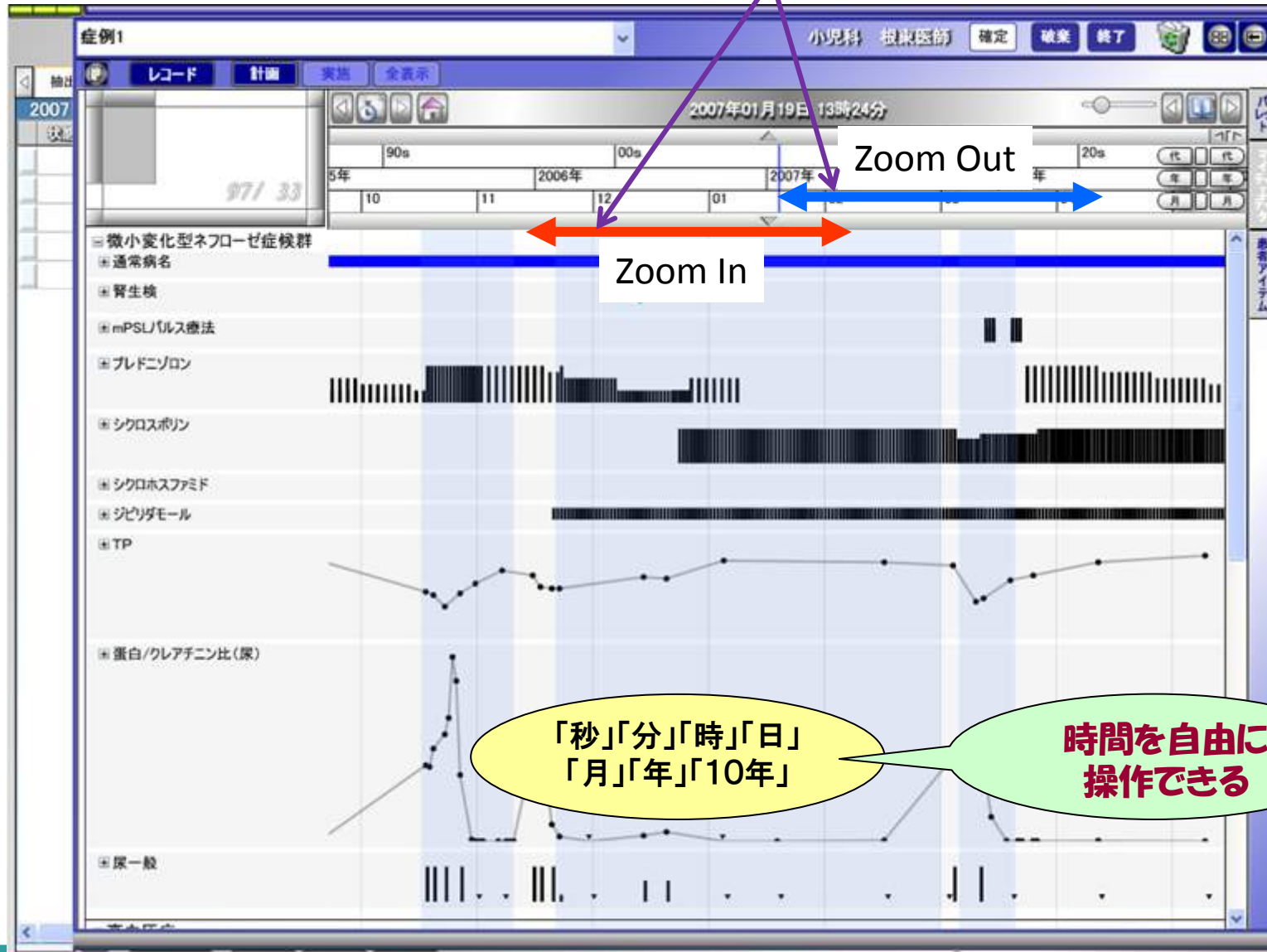
RayKarte





タイムラインビューア(ズーム機能)

⇔の幅が画面全体になるように再描画することで、時間がズームする





医療情報総合システム

医科から介護まで豊富な機能

【A】病棟管理システム

- (A-1)病棟マップ
- (A-2)フローシート
- (A-3)入院診療計画
- (A-4)入院中指示
- (A-5)持参薬管理
- (A-6)服薬指導
- (A-7)予測指示オーダ
- (A-8)食事箋管理

* 選択可

【B】看護支援システム

- (B-1)看護度・救護区分
- (B-2)看護必要度
- (B-3)日常生活機能評価
- (B-4)看護データベース
- (B-5)看護診断(NNN)
- (B-6)看護計画
- (B-7)問題点リスト
- (B-8)経過記録
- (B-9)注射・服薬管理
- (B-10)医療過誤防止
- (B-11)業務日誌

* 選択可

* 選択可

【C】オーダシステム

- (C-1)予約オーダ
- (C-2)処方
- (C-3)注射
- (C-4)検体検査
- (C-5)生理検査
- (C-6)画像
- (C-7)処置
- (C-8)リハビリ
- (C-9)内視鏡
- (C-10)病理
- (C-11)細菌
- (C-12)クリティカルパスオーダ
- (C-13)画像ビューア参照
- (C-14)薬剤情報参照

【D】電子カルテシステム

- (D-1)SOAP記載
- (D-2)シエーマ登録
- (D-3)文書管理
- (D-4)病名オーダ

【E】部門システム

- (E-1)部門指示受け画面
- (E-2)放射線部門:簡易RIS
- (E-3)部門システム連携
- (E-4)リハビリ部門システム
- (E-5)手術室管理システム
- (E-6)透析管理システム

【F】その他

- (E-1)DPCコーディング
- (E-2)様式1・経過要約(サマリー)
- (E-3)病歴・手術統計
- (E-4)地域連携システム
- (E-5)医療区分・ADL評価
- (E-6)勤務表管理システム
- (E-7)給食管理システム
- (E-8)介護システム
- (E-9)部門連携 I/F
- (E-10)タイムラインビューアシステム

(E-8)介護システム



部門システム連携

部門システムの充実で安価に

個別性、専門性の高い院内各部門をサポートするため、多彩なオプションシステムを用意しております。それぞれのオプションシステムは、i-MEDICを中心にトータル的に開発されており、システム間インターフェースを構築せずに、情報共有が可能となっています。病院の運営に必要な機能を選択していただくことで、限られた予算から最大限の費用対効果を引き出すことが可能です。

■地域連携システム



■リハビリ管理システム



大手メーカーを超える
充実した部門システム

■病棟管理システム



■看護支援システム



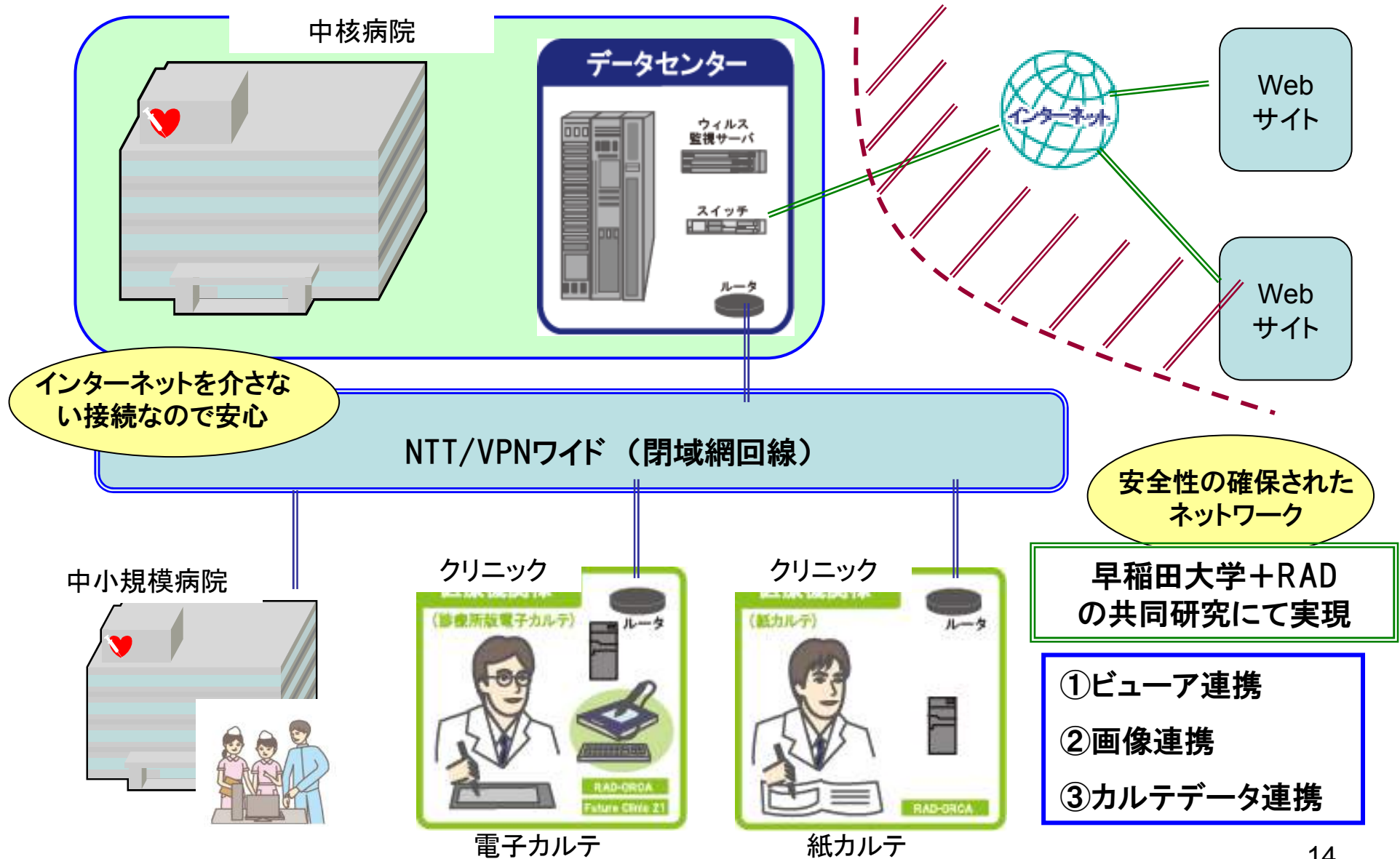
■透析室管理システム





地域医療連携ネットワーク

Medical Highway

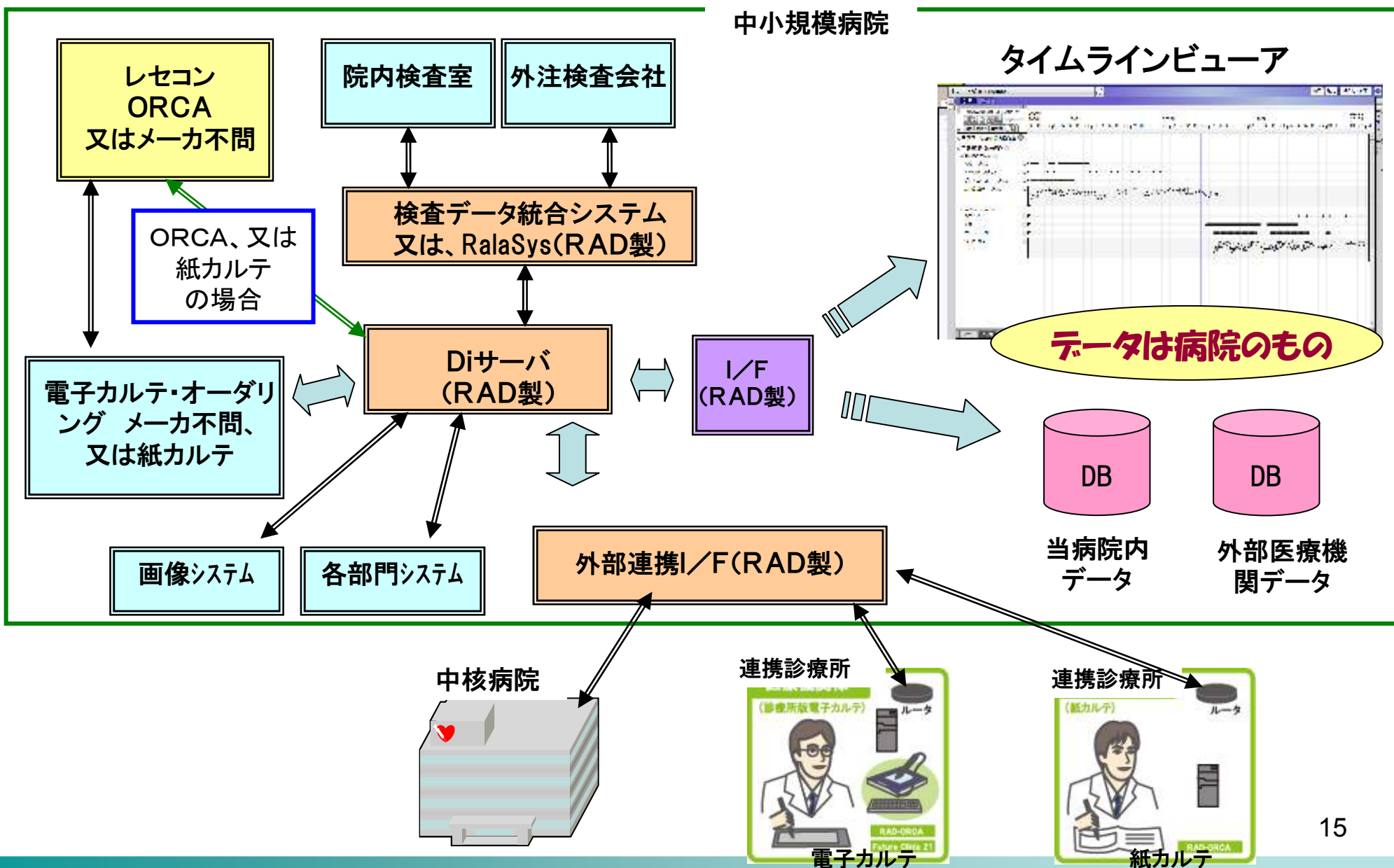




地域医療連携システム(中小規模病院)

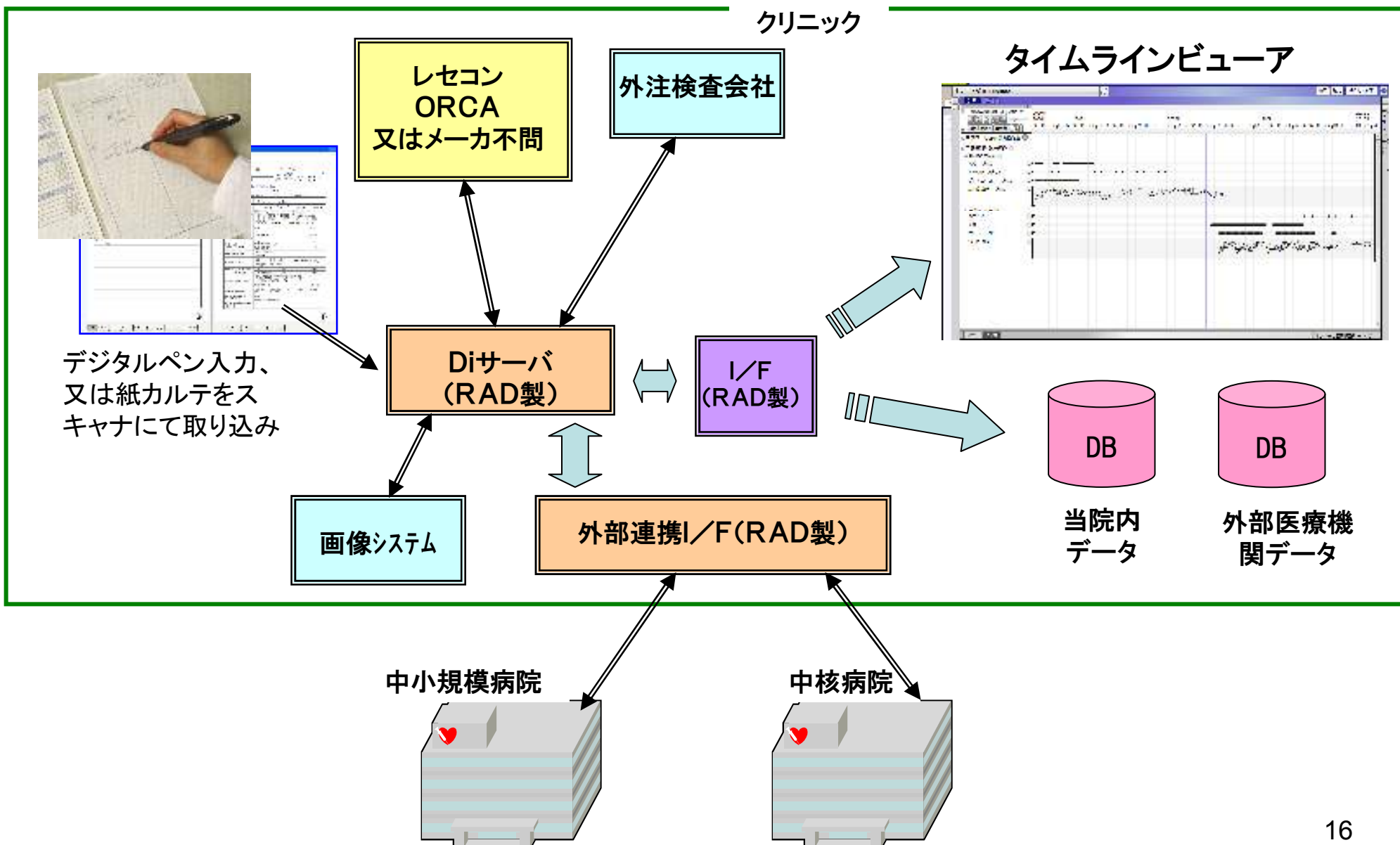


中小規模病院





地域医療連携システム(紙カルテ運用のクリニック)





地域医療連携(タイムラインビューア)



複数の医療機関での入院歴・外来受診歴・処方歴(プレドニゾン)・検査歴(TP)がそれぞれ単一タイムラインに融合





まとめ

- 1、レセプト電算化にともないIT化は活発化
- 2、電子カルテはドクターが中心の時代に
- 3、IT化の成功はスタッフ育成が重要
- 4、地域連携、治験への参加で収入アップ
- 5、患者さん満足を向上させ健全経営を図る

ご清聴ありがとうございました。

